

第23回広島県障害者フライングディスク競技大会
実 施 要 項

- 1 目 的
フライングディスク競技を通じて、健康維持・体力増進・機能回復などを図るとともに、社会参加を促進し、障害者スポーツの一層の充実と発展を期する。
- 2 主 催
広島県立障害者リハビリテーションセンター スポーツ交流センター
- 3 共催（予定）
公益社団法人広島県パラスポーツ協会
- 4 後 援（予定）
日本障害者フライングディスク連盟 ひろしま障害者フライングディスク協会
一般社団法人広島県身体障害者団体連合会 一般社団法人広島県手をつなぐ育成会
広島県知的障害者福祉協会 広島県身体障害者施設協議会
社会福祉法人広島県社会福祉協議会 一般社団法人広島県精神保健福祉協会
公益社団法人広島県精神保健福祉家族会連合会 東広島市教育委員会
広島県障害者社会参加推進センター 社会福祉法人東広島市社会福祉協議会 中国新聞社
NHK広島放送局 中国放送 広島テレビ 広島ホームテレビ テレビ新広島
- 5 協 力（予定）
日本障害者フライングディスク連盟公認指導者 東広島市スポーツ推進委員協議会
ブリロ東広島FC 公認パラスポーツ指導者 おりづるサポーター
広島文化学園大学 広島県立黒瀬高等学校 広島大学体育会トライアスロン部
- 6 日 時
令和5年11月12日（日） 10：00～15：30（予定）
受 付 9：00～9：45
開会式 10：00～
競 技 10：20～15：00
閉会式 15：10～15：30
（午前 - アキュラシー競技、午後 - ディスタンス競技）

※雨天決行（雨具などは参加者各自で用意する）。ただし、当日の午前6時30分時点で広島県南部地方に大雨・洪水・暴風のいずれかの警報が発令されている場合は中止とする。
- 7 会 場
道の駅 湖畔の里福富 多目的グラウンド【東広島市福富町久芳 1506】
- 8 競技種目（すべて個人競技とする）
①アキュラシー競技【5mまたは7mの距離に置いた輪に向けてディスクを連続して10投し、輪を通過した枚数を競う。】
* ディスリート・ファイブ（距離5m）* ディスリート・セブン（距離7m）
②ディスタンス競技【ディスクを連続して3投し、最も遠くへ飛んだディスクの距離を競う】
* レディース・シッティング（座位者女子）* メンズ・シッティング（座位者男子）
* レディース・スタンディング（立位者女子）* メンズ・スタンディング（立位者男子）
- 9 競技区分
①アキュラシー・ディスタンス共に障害による区分はせず、男女別・年代別（10代～50代以上の部）とする。
②ディスタンスは加えて立位・座位のクラスとする。

10 競技規則

日本障害者フライングディスク連盟競技規則及び全国障害者スポーツ大会競技規則による。

11 参加資格

広島県内に在住する身体障害児・者、知的障害児・者、精神障害者とする。

- ①身体障害者…身体障害者手帳所持者(内部障害を含む)で中学生以上
- ②知的障害者…療育手帳所持者および特別支援学校、特別支援学級、障害者支援施設などに在籍する者で中学生以上
- ③精神障害者…精神障害者保健福祉手帳所持者で中学生以上

12 参加制限

アキュラシー競技を1種目、ディスタンス競技を1種目それぞれエントリーすることができる。

13 表彰

- ①アキュラシー
組ごとに順位をつけ、1～3位の選手に賞状、メダルを授与する。
- ②ディスタンス
年代別、男女別、立位・座位別に競技し、組ごとに順位をつけ、1～3位の選手に賞状、メダルを授与する。
- ③記録証は発行しない。

14 申し込み

参加申込書に必要事項を記入の上、令和5年10月13日(金)《必着》までに次の申込先に郵送・持参・FAX・Eメールのいずれかの方法で申し込むこと。

(参加申込書は実施要項添付のものを使用するかホームページからダウンロードする)

※FAX・Eメールの場合はTELで着信の確認を必ず行うこと。

◇申込み・お問い合わせ先◇

〒739-0036

東広島市西条町田口295-3

スポーツ交流センター

Tel 082-425-6800

Fax 082-425-6789

ホームページ: <http://www.rehab-hiroshima.org/orizuru/>

E-mail: oridsuru@hiroshima-wsc.jp

14 その他

- ① 本大会は、第23回全国障害者スポーツ大会(SAGA2024)の選手選考を兼ねるものとする。(ただし、精神障害者及び広島市在住の人は選考の対象外、内部障害者はぼうこう又は直腸機能障害のみを選考対象とする。)
- ② 参加選手のゼッケンについては、主催者側が用意する。
- ③ 競技に使用するディスクは、主催者側で用意した公式ディスク(ファーストバックモデル)を使用すること。
- ④ アキュラシー競技の距離の選択(5mまたは7m)については任意とする。
- ⑤ ディスタンス競技の座位者とは、車いす使用者以外でもエントリーすることができる。ただし、スローイング時には主催者側の指定した椅子に座って競技すること。
- ⑥ 主催者においては、応急の処置しかできないので、参加にあたっては医師の診察を受けるなど、自己の責任において健康と安全については十分注意すること。
- ⑦ 大会プログラム、大会報告書およびスポーツ交流センター機関誌には、障害区分・障害区分名・年齢区分・氏名・競技中の写真等を掲載します。あらかじめご了承ください。
- ⑧ ウォーミングアップとして、グラウンド内にスペースを確保していますのでご利用ください。

- ⑨ 当日の参加申し込み及び代理出場は一切認めません。
- ⑩ 今後の新型コロナウイルス感染症の流行状況により、主催者側による感染予防対策を講じる可能性があります。
- ⑪ 大会中は「マスクの着用」「3密の回避」「人と人との距離の確保」「手洗い等の手指消毒」へのご協力をお願いいたします。
- ⑫ 新型コロナウイルス等の感染症や、天候等の影響により、大会開催の日程変更・中止の可能性があります。